

ヤゴをそだてよう

大空を すいすい とぶトンボたち。そのようちゅうが 水のなかにすんでいるヤゴです。いっしょうのあいだに 空と水の中にすむ トンボって ふしぎな 生きものですね！

ヤゴは水の中で じぶんより小さな生きものをつかまえ、それらをたべてそだちます。まるで水の中のライオンだ。

じきがくると、ヤゴは水からでて、トンボにすがたをかえて 大空へととびたっていくよ。 **ヤゴをそだてて、へんしんを見てみよう！**

いけや田んぼでつかまえてきたヤゴを、トンボにそだてるためには、なにがひつようかな？ 水そうにかきこもう！

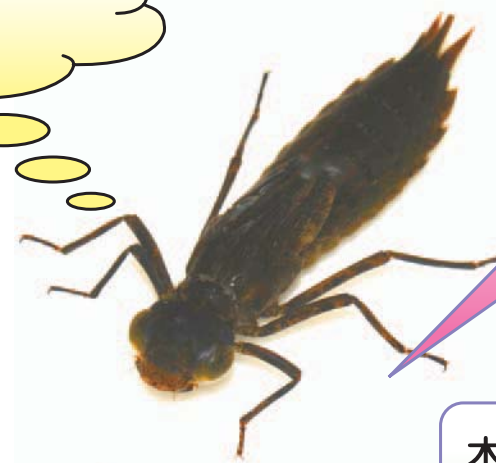
水そうのふたは はずしておこう。こうすれば、トンボがおぼれなくてすむよ。

はやくくらしたいな！

水はよごれる前に、まいにち少しずつかえてあげよう。



水草をいれよう。ヤゴがつかまるよ。



木のえだをいれよう。ヤゴがトンボにへんしんするときののぼるよ。



ヤゴは、生きているアカムシをたべるよ。



水のふかさは 10センチメートルほど。

水そうのそこに 川のすなを ふかさ1センチメートルほどいれよう。ヤゴのかくればしょだよ。

小石をいれよう。木のえだを ささえるのにべんりだよ。

